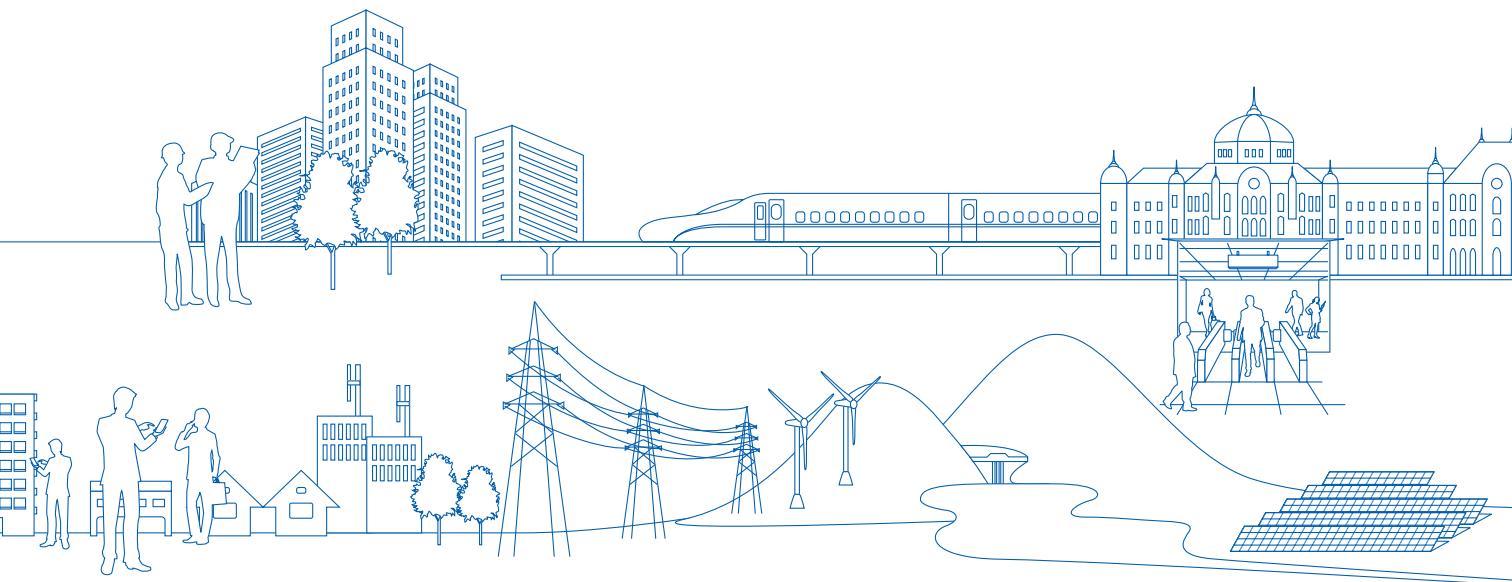


# 第77期 決算報告書

2018年4月1日～2019年3月31日



日本電設工業株式会社

(証券コード：1950)

## もくじ

ごあいさつ	1
連結財務諸表等	
業績の推移	3
連結貸借対照表	4
連結損益計算書	5
連結キャッシュ・フロー計算書	5
連結株主資本等変動計算書	5
個別財務諸表等	
業績の推移	6
貸借対照表	7
損益計算書	8
株主資本等変動計算書	8
当期中の主な受注工事・完成工事	9
株式の状況	9
会社の概況	10
役員の状況	10

## 日本電設3ヶ年経営計画2018

### 重点実施テーマ

- 1.安全・品質
- 2.自ら考え行動する社員の育成
- 3.組織の成長と連携による経営基盤強化
- 4.働き方改革のさらなる推進

## ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに当社第77期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申しあげます。

当連結会計年度の国内経済は、政府や日銀による経済・金融政策の効果などを背景に、雇用・所得環境の改善が続くなど、景気は緩やかに回復しました。一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響などに留意が必要な状況でありました。当建設業界における受注環境は、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資は増加しました。

このような状況の中で、当社グループは営業体制の強化を図り、グループを挙げて新規工事の受注確保に努めました結果、当連結会計年度の連結受注高は1,998億円（前年同期比109%）となり、連結売上高は1,824億円（前年同期比102%）となりました。

利益については、工事原価低減及び経費の節減等を始めとする恒常的利益体質への基盤強化施策を推進しました結果、連結営業利益は148億51百万円（前年同期比100%）、連結経常利益は158億26百万円（前年同期比95%）、親会社株主に帰属する連結当期純利益は98億23百万円（前年同期比91%）となりました。

### 部門別の状況

鉄道電気工事部門については、主な得意先である東日本旅客鉄道株式会社を始めとするJR各社、公営鉄道及び民営鉄道などに対して組織的営業を積極的に展開し受注の確保に努めました結果、上野駅公園口電力設備改良工事、九州新幹線（西九州）30k2・38k7間電車線路設備工事、浅草線馬込変電所変電設備更新工事などの受注により連結受注工事高は1,138億円（前年同期比103%）となりました。

連結完成工事高は、新潟駅高架化電車線路新設工事、

横浜線成瀬駅・町田駅間地中送電線路新設工事、田園都市線田奈駅・つくし野駅間ヘビーシンプル架線架設工事などが完成しましたので、1,055億円（前年同期比104%）となり、次期への連結繰越工事高は916億円（前年同期比110%）となりました。

一般電気工事部門については、顧客指向に基づいた積極的な営業活動を展開し受注の確保に努めました結果、外務本省改修電気設備工事、宇都宮駅ビル老朽取替工事（受変電設備・熱源空調設備）などの受注により連結受注工事高は512億円（前年同期比125%）となりました。

連結完成工事高は、東京国際展示場電気設備改修工事、京成上野駅改良に伴う空調設備工事などが完成しましたが、前連結会計年度に大型工事の完成が集中したことによる反動減などにより421億円（前年同期比86%）となり、次期への連結繰越工事高は510億円（前年同期比123%）となりました。

情報通信工事部門については、全国的な受注拡大を図り積極的な営業活動を展開し受注の確保に努めました結果、関東エリアWiMAX2+屋内対策工事などの受注により連結受注工事高は325億円（前年同期比109%）となりました。

連結完成工事高は、東北本線豊原駅・福島駅間光ケーブル新設工事などが完成しましたので312億円（前年同期比124%）となり、次期への連結繰越工事高は271億円（前年同期比105%）となりました。

今後の国内経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で各種政策の効果もあって、景気は緩やかな回復が続くことが期待されるものの、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響などに留意が必要な状況が続くものと思われま。当建設業界においては、公共投資は補正予算の効果の発現が期待され、民間設備投資は企業収益の改善や成長分野への対応等を背景に増加が続くことが期待されます。

このような状況の中で、当社グループは、各工事部門で次の取り組みを行ってまいります。

鉄道電気工事部門については、安全・安定輸送に寄与するための安全レベルの向上に努め、最大の得意先

である東日本旅客鉄道株式会社のご要望に対応しうる体制の整備を推進するとともに、JR各社、公営鉄道、民営鉄道及びモノレールなどにも積極的な営業活動を展開し、受注の拡大に努めてまいります。

一般電気工事部門については、駅再開発関連等への営業を推進するとともに、環境に配慮した省エネ設備や事業継続計画（BCP）に対応したりリニューアル提案を積極的に行うなど、お客様のご要望にお応えできる当社独自の特徴ある提案や新規分野への展開も含めた営業体制の強化を図り、受注の確保に努めてまいります。

情報通信工事部門については、ネットワークインフラ構築工事及び通信事業者各社の移動体通信基地局建設工事などを受注するため全社的に積極的な営業を図り、受注の拡大に努めてまいります。

当社グループは、このようにグループを挙げて営業活動を展開して受注の拡大に全力を傾注し、安全と品質の確保に努め、コスト競争力の強化、新規事業の開発及び人材育成を推進し、業績の向上に鋭意努力する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月



代表取締役社長  
土屋 忠巳

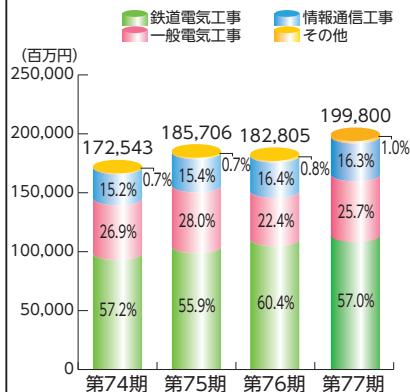


取締役会長  
江川 健太郎

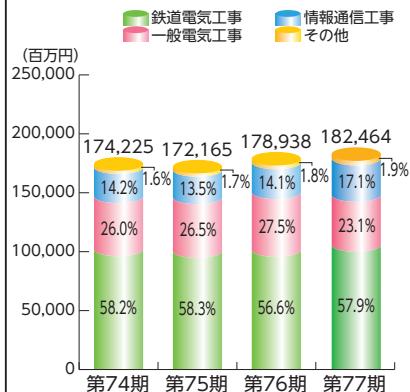
# 連結財務諸表等

## 業績の推移

### 受注工事高及び部門別受注工事高比率



### 完成工事高及び部門別完成工事高比率



### 営業利益



(注) 受注工事高には不動産の賃貸・管理等の金額は含まれておりません。

### 経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たりの当期純利益



### 総資産・純資産・自己資本比率



## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第76期 (2018年3月31日現在)	第77期 (2019年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>153,675</b>	<b>164,320</b>
現金預金	17,357	11,220
受取手形・完成工事未収入金等	84,784	90,110
電子記録債権	3,597	1,086
有価証券	19,400	28,800
未成工事支出金等	27,087	30,082
その他	1,450	3,020
貸倒引当金	△2	—
<b>固定資産</b>	<b>87,142</b>	<b>88,626</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>39,809</b>	<b>40,897</b>
建物・構築物	39,280	40,336
機械、運搬具及び工具器具備品	13,345	13,996
土地	14,358	15,117
建設仮勘定	405	1,299
その他	1,812	1,968
減価償却累計額	△29,394	△31,821
<b>無形固定資産</b>	<b>3,466</b>	<b>3,085</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>43,866</b>	<b>44,644</b>
投資有価証券	40,174	40,296
退職給付に係る資産	1,296	1,740
繰延税金資産	1,910	2,082
その他	497	530
貸倒引当金	△11	△5
<b>資産合計</b>	<b>240,818</b>	<b>252,947</b>

(単位：百万円)

科 目	第76期 (2018年3月31日現在)	第77期 (2019年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>65,318</b>	<b>68,828</b>
支払手形・工事未払金等	32,896	33,668
電子記録債務	11,157	11,932
短期借入金	400	100
未払法人税等	4,713	5,116
未成工事受入金	3,950	4,828
完成工事補償引当金	30	16
工事損失引当金	618	845
賞与引当金	5,625	6,008
役員賞与引当金	90	98
その他	5,835	6,214
<b>固定負債</b>	<b>17,019</b>	<b>17,090</b>
役員退職慰労引当金	123	145
繰延税金負債	1,890	1,585
退職給付に係る負債	13,876	14,297
その他	1,128	1,062
<b>負債合計</b>	<b>82,338</b>	<b>85,919</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>134,480</b>	<b>142,332</b>
資本金	8,494	8,494
資本剰余金	7,792	7,792
利益剰余金	118,218	126,070
自己株式	△24	△24
その他の包括利益累計額	13,237	13,109
その他有価証券評価差額金	13,417	13,241
退職給付に係る調整累計額	△179	△132
非支配株主持分	10,762	11,585
<b>純資産合計</b>	<b>158,480</b>	<b>167,027</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>240,818</b>	<b>252,947</b>

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第76期	第77期
	(2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	(2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
完成工事高	178,938	182,464
完成工事原価	151,011	154,132
完成工事総利益	27,926	28,332
販売費及び一般管理費	13,052	13,481
<b>営業利益</b>	<b>14,874</b>	<b>14,851</b>
営業外収益	1,804	975
営業外費用	5	0
<b>経常利益</b>	<b>16,673</b>	<b>15,826</b>
特別利益	168	49
特別損失	207	160
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>16,634</b>	<b>15,716</b>
法人税、住民税及び事業税	5,294	5,519
法人税等調整額	△246	△443
法人税等合計	5,048	5,076
<b>当期純利益</b>	<b>11,586</b>	<b>10,640</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	772	816
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>10,813</b>	<b>9,823</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第76期	第77期
	(2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	(2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
<b>営業活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>9,599</b>	<b>10,827</b>
<b>投資活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>△6,123</b>	<b>△4,214</b>
<b>財務活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>△1,983</b>	<b>△2,673</b>
<b>現金及び現金同等物の 増減</b>	<b>1,492</b>	<b>3,939</b>
<b>現金及び現金同等物の 期首残高</b>	<b>34,164</b>	<b>35,657</b>
<b>新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額</b>	<b>—</b>	<b>208</b>
<b>現金及び現金同等物の 期末残高</b>	<b>35,657</b>	<b>39,805</b>

## 連結株主資本等変動計算書 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)

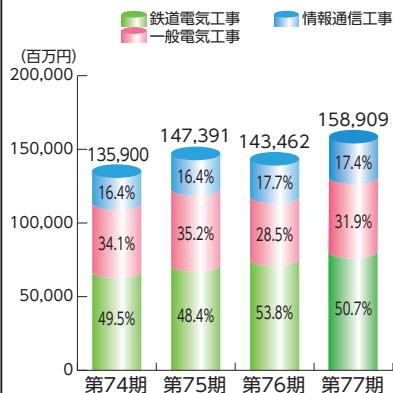
(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その 他有 価証 券 評 価 差 額 金	退職給付に 係る調整 累計額	その 他の 包括利益 累計額合計		
当 期 首 残 高	8,494	7,792	118,218	△24	134,480	13,417	△179	13,237	10,762	158,480
当 期 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△2,029		△2,029					△2,029
親会社株主に帰属する当期純利益			9,823		9,823					9,823
自 己 株 式 の 取 得				△0	△0					△0
連 結 範 囲 の 変 動			58		58					58
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△175	47	△128	823	695
当 期 変 動 額 合 計	—	—	7,852	△0	7,851	△175	47	△128	823	8,546
当 期 末 残 高	8,494	7,792	126,070	△24	142,332	13,241	△132	13,109	11,585	167,027

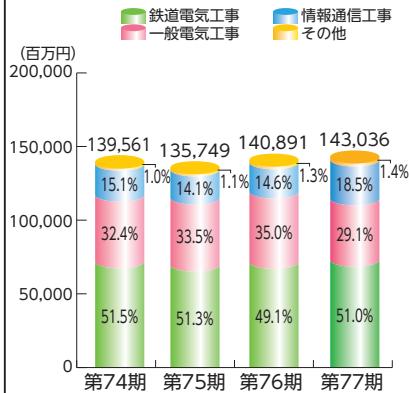
# 個別財務諸表等

## 業績の推移

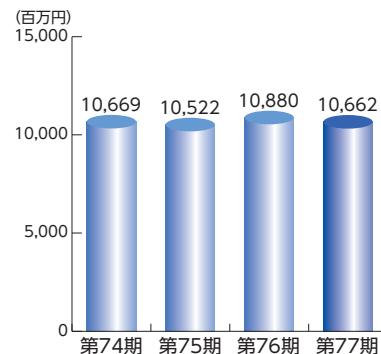
### 受注工事高及び部門別受注工事高比率



### 完成工事高及び部門別完成工事高比率



### 営業利益



(注) 受注工事高には不動産の賃貸・管理等の金額は含まれておりません。

### 経常利益



### 当期純利益・1株当たりの当期純利益



### 総資産・純資産・自己資本比率



## 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第76期 (2018年3月31日現在)	第77期 (2019年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>130,100</b>	<b>138,719</b>
現金預金	3,522	3,006
受取手形	369	301
電子記録債権	3,597	1,086
完成工事未収入金	73,694	79,015
有価証券	19,299	21,799
未成工事支出金	25,639	28,528
その他	3,979	4,980
貸倒引当金	△2	—
<b>固定資産</b>	<b>64,396</b>	<b>65,506</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>26,601</b>	<b>26,783</b>
建物・構築物	12,228	11,949
機械・運搬具	3,007	2,559
工具器具・備品	690	644
土地	10,511	11,022
リース資産	63	63
建設仮勘定	98	545
<b>無形固定資産</b>	<b>942</b>	<b>906</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>36,852</b>	<b>37,816</b>
投資有価証券	23,799	23,343
関係会社株式	12,038	12,860
長期貸付金	61	47
関係会社長期貸付金	—	27
破産更生債権等	5	3
長期前払費用	12	53
前払年金費用	592	1,149
その他	353	335
貸倒引当金	△11	△5
<b>資産合計</b>	<b>194,497</b>	<b>204,225</b>

(単位：百万円)

科 目	第76期 (2018年3月31日現在)	第77期 (2019年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>61,129</b>	<b>65,081</b>
支払手形	1,095	796
電子記録債務	11,194	11,940
工事未払金	27,356	29,094
短期借入金	4,247	3,871
リース債務	43	31
未払法人税等	3,662	3,972
未成工事受入金	3,848	4,797
完成工事補償引当金	30	16
工事損失引当金	618	845
賞与引当金	4,232	4,460
役員賞与引当金	56	59
その他	4,743	5,194
<b>固定負債</b>	<b>12,084</b>	<b>12,098</b>
リース債務	55	43
繰延税金負債	1,626	1,284
退職給付引当金	9,905	10,258
資産除去債務	23	23
その他	473	488
<b>負債合計</b>	<b>73,213</b>	<b>77,179</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>108,257</b>	<b>114,266</b>
資本金	8,494	8,494
資本剰余金	7,792	7,792
資本準備金	7,792	7,792
<b>利益剰余金</b>	<b>91,982</b>	<b>97,990</b>
利益準備金	1,386	1,386
その他利益剰余金	90,596	96,604
固定資産圧縮積立金	1,947	2,022
圧縮特別勘定積立金	93	—
特別償却準備金	88	59
別途積立金	77,700	82,700
繰越利益剰余金	10,765	11,822
<b>自己株式</b>	<b>△10</b>	<b>△10</b>
評価・換算差額等	13,025	12,779
その他有価証券評価差額金	13,025	12,779
<b>純資産合計</b>	<b>121,283</b>	<b>127,045</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>194,497</b>	<b>204,225</b>

## 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第76期	第77期
	(2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	(2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
完成工事高	140,891	143,036
完成工事原価	120,098	122,142
完成工事総利益	20,792	20,894
販売費及び一般管理費	9,912	10,232
<b>営業利益</b>	<b>10,880</b>	<b>10,662</b>
営業外収益	1,813	1,037
営業外費用	5	0
<b>経常利益</b>	<b>12,688</b>	<b>11,699</b>
特別利益	168	4
特別損失	84	97
<b>税引前当期純利益</b>	<b>12,772</b>	<b>11,607</b>
法人税、住民税及び事業税	3,683	3,829
法人税等調整額	△21	△260
<b>当期純利益</b>	<b>9,111</b>	<b>8,038</b>

## 株主資本等変動計算書 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 利益準備金
当期首残高	8,494	7,792	1,386
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
固定資産圧縮積立金の積立			
固定資産圧縮積立金の取崩			
圧縮特別勘定積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
別途積立金の積立			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	8,494	7,792	1,386

(単位：百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計	評価・換算 差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産合計
	利益剰余金										
	その他利益剰余金										
	固定資産 圧縮積立金	圧縮特別 勘定積立金	特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	1,947	93	88	77,700	10,765	91,982	△10	108,257	13,025	121,283	
当期変動額											
剰余金の配当					△2,029	△2,029		△2,029		△2,029	
当期純利益					8,038	8,038		8,038		8,038	
自己株式の取得							△0	△0		△0	
固定資産圧縮積立金の積立	89				△89	—		—		—	
固定資産圧縮積立金の取崩	△15				15	—		—		—	
圧縮特別勘定積立金の取崩		△93			93	—		—		—	
特別償却準備金の取崩			△29		29	—		—		—	
別途積立金の積立				5,000	△5,000	—		—		—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									△246	△246	
当期変動額合計	74	△93	△29	5,000	1,056	6,008	△0	6,008	△246	5,761	
当期末残高	2,022	—	59	82,700	11,822	97,990	△10	114,266	12,779	127,045	

## 当期中の主な受注工事・完成工事

### 受注工事

得意先名	工事名
東日本旅客鉄道(株)	上野駅公園口電力設備改良工事
東日本旅客鉄道(株)	東北新幹線二戸駅・八戸駅信号設備新設工事
西日本旅客鉄道(株)	山陽本線海田市駅・西広島駅間 A T S - D W 整備工事
(独) 鉄道建設・運輸 施設整備支援機構	九州新幹線(西九州) 30k2・38k7間 電車線路設備工事
東京都交通局	浅草線馬込変電所変電設備更新工事
国土交通省	外務本省改修電気設備工事
東日本旅客鉄道(株)	宇都宮駅ビル老朽取替工事 (受変電設備・熱源空調設備)
いちごECOエナジー(株)	いちご高島朽木ECO発電所電気設備工事
(株) 古湧園	道後温泉古湧園新築ZEB化学工業工事 (電気設備・空調設備)
UQコミュニケーションズ(株)	関東エリアW i M A X 2 + 屋内対策工事

### 完成工事

得意先名	工事名
東日本旅客鉄道(株)	新潟駅高架化電車線路新設工事
東日本旅客鉄道(株)	横浜線成瀬駅・町田駅間中送電線路新設工事
北海道旅客鉄道(株)	苫小牧電気所他電車線支持物取替工事
東京急行電鉄(株)	田園都市線田奈駅・つくし野駅間 ヘビーシンプル架線架設工事
東京都	東京国際展示場電気設備改修工事
愛知県	愛知県医療療育総合センター本館棟 電気設備工事
西日本高速道路(株)	大分自動車道視線誘導灯設備更新工事
塚本学院	大阪芸術大学アートサイエンス学科棟 新築電気設備工事
京成電鉄(株)	京成上野駅改良に伴う空調設備工事
東日本旅客鉄道(株)	東北本線豊原駅・福島駅間 光ケーブル新設工事

## 株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	198,000,000株
発行済株式の総数	61,537,219株
株主数	3,845名

### 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	千株	%
東日本旅客鉄道株式会社	11,598	18.9
日本電設工業共済会	3,073	5.0
日本コンクリート工業株式会社	3,040	4.9
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	3,031	4.9
NDKグループ従業員持株会	2,125	3.5
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口9)	2,067	3.4
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S. A. 380578	1,912	3.1
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,830	3.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,766	2.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・日本コンクリート工業株式会社口)	1,041	1.7

- (注) 1. 持株数は千株未満の端数を切り捨てて表示しております。  
 2. 持株比率は自己株式(22,841株)を控除して計算しております。  
 3. 2018年9月19日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書(変更報告書)において、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社及びその共同保有者2社が2018年9月14日現在で5,117千株(発行済株式総数の8.3%)を保有している旨が記載されているものの、当社として当期末における実質所有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。  
 4. 2016年10月21日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書(変更報告書)において、株式会社みずほ銀行及びその共同保有者1社が2016年10月14日現在で4,392千株(発行済株式総数の6.7%)を保有している旨が記載されているものの、当社として当期末における実質所有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。

## 会社の概況

(2019年3月31日現在)

設立年月日	1942年12月15日
所在地	〒110-8706 東京都台東区池之端一丁目2番23号 電話 (03) 3822-8811 (大代)
主要な事業内容	当社は建設業法により特定建設業者((特-26)第2995号及び(特-28)第2995号)として国土交通大臣の許可を受け、電車線路工事、発変電工事、送電線工事、電灯電力工事、信号工事、情報通信設備工事、建築電気設備工事、暖冷房・空調調和設備工事、給排水・衛生設備工事ならびに計装工事の設計・施工をしております。
資本金	8,494,294,383円
上場株式	東京証券取引所市場第一部 (証券コード1950)
従業員数	2,367名 従業員数は就業人員数(社外への出向者223名を除き、社外からの出向者80名を含む)で記載しております。
主な営業所	本店・鉄道統括本部・営業統括本部・情報通信本部・東京支店・横浜支店・東関東支店・北関東支店・新エネルギー支店・北海道支店・東北支店・中部支店・西日本統括本部・大阪支店・中国支店・四国支店・九州支店・関連事業本部
子会社	NDK総合サービス(株) NDKイツ(株) NDK電設(株) NDK設備設計(株) NDKアールアンドイー(株) 日本電設電車線工事(株) 日本電設信号工事(株) 日本電設通信工事(株) NDK西日本電設(株) 東電 トキワ電気工業(株) 石田工業所 東日本電気エンジニアリング(株) 八重洲電機工事(株) 大栄電設工業(株) 日本架線工業(株)

## 役員の状況

(2019年6月21日現在)

### 取締役

取締役会長	江土 健太郎
代表取締役社長	川屋 隆巳
代表取締役専務取締役	岩崎 俊隆
常務取締役	山本 康裕
常務取締役	佐野 清孝
常務取締役	安田 成一
取締役	水田 渉
取締役常勤監査等委員	水生 康介
取締役監査等委員	杉本 素行
取締役監査等委員	田中 友行
取締役監査等委員	

### 執行役員

常務執行役員	臼井 俊雄
常務執行役員	長瀬 孝廣
常務執行役員	潮屋 佳則
常務執行役員	是永 英美
常務執行役員	小村 正夫
執行役員	村上 忠彦
執行役員	今上 樹昇
執行役員	宗久 一
執行役員	高橋 信
執行役員	藪保 伸勝
執行役員	大東 一広
執行役員	大金 力夫
執行役員	大岡 正宏
執行役員	西脇 篤昭
執行役員	西谷 二司
執行役員	法外 友勝
執行役員	岩本 里文
執行役員	海老沼 志樹
執行役員	小藤 直成
執行役員	野口 誠一

## 株式事務の概要

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当	3月31日最終の株主名簿に記載または記録された株主、登録株式質権者または信託の受託者に対してお支払いします。
定時株主総会	6月下旬
基準日	3月31日
	その他、必要ある場合は、あらかじめ公告をして定めることがあります。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関（お問合せ先）	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-288-324（フリーダイヤル）
単元株式数	100株
公告方法	当社の公告はホームページに掲載します。 ただし、電子公告による公告ができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

### ホームページのご案内



当社はインターネット上にホームページを開設し、最新の会社業績を始めとするさまざまな情報をご案内しております。

ホームページアドレス  
<http://www.densetsuko.co.jp/>



UD  
FONT  
by MORISAWA

